

## ①行政窓口のユニバーサル対応事業

- 住む
- 癒す
- 学ぶ
- 動く
- 楽しむ
- その他

### ①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

- ・地域外避難等による住民、行政サービス従事者等の労働力不足によって厳しい状況にある自治体窓口業務や福祉・行政サービスの負担を軽減、また窓口業務におけるコミュニケーションのユニバーサル対応の実現を支援
- ・避難により移動が困難な障がい者や就労困難者の社会参加、就労支援（ワークシェアリング）が可能となる

### ②提案の概要

- ・行政窓口業務などでの対話の音声をリアルタイムで文字に変換し、目立たせたい単語をフォントで強調して透明スクリーンに表示する「DNP対話支援システム」により、聴覚障がい者や高齢者など、音声を聞き取ることが困難な人々や外国人等との円滑なコミュニケーションを支援。音声字幕・翻訳による窓口対応でのコミュニケーションのユニバーサル対応を実現。

「DNP対話支援システム」

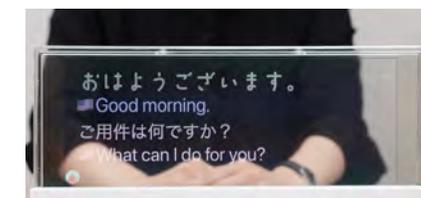


- ・分身ロボットOriHimeを活用して、町村庁舎や町村営高齢者施設等の外から遠隔操作で来庁者や入所者・入居者とのコミュニケーション等を行うことで、行政サービス、介護・福祉関連業務などの負荷軽減やワークシェアリングの実現可能性を探り、効果を検証する。

「分身ロボットOriHime」活用による高齢者等への対話支援及び就労困難者の社会参加、ワークシェアリングの実現



アイシン「YYSystem」により、日英中韓等、23の言語のリアルタイム翻訳に対応し、外国人等との対話も支援



### ③事業実施に対し必要な要件

- ・対話支援システム及び分身ロボットの導入・運用を行う施設（窓口業務）の選定

### ④想定スケジュール

- ・準備想定時間（2～3か月）
- ・実証は1～2日を想定

### ⑤地元企業等とのマッチング希望

- あり
- なし

会社名 : 大日本印刷株式会社